

重点目標一覧表

担当部局名 武石地域自治センター

【令和4年度重点目標】

【令和5年度重点目標】

重点目標	参加と協働による地域づくりの推進	
	具体的な重点取組項目（箇条書き）	達成状況・達成度
1	① 過疎地域持続的発展計画策定 (1) 過疎地域持続的発展計画の策定 (2) 過疎地域持続的発展計画策定にむけたパブリックコメントの実施	① (1) 9月議会で議決し、県へ提出 (2) 7月にパブリックコメントを実施し、住民の意見を反映させ、計画に盛り込んだ。
	② 人生100年時代づくり・地域創生ソフト事業の実施 (1) 武石の魅力再発見～「食」と「歴史」で街を元気にプロジェクト	② (1) ・武石の郷土食のレシピ、たけし双体道祖神散策マップを作成し、地域住民へ配布 ・長野大学の学生と連携しSNSで地域の魅力やイベント等を発信し、地域を知ってもらうための活動を実施
	(2) 武石秋まつり「おねり行列披露」事業 (3) 地域住民と協働し上田市指定文化財を継承する取組	(2) 11/3に武石秋まつりを開催し、その中で「おねり行列」を披露 (3)
	③ 住民自治組織との連携と「小さな拠点」づくり事業の推進 (1) ふるさと財団からの提案の活用 (2) 住民自治組織との連携とまちづくり計画に基づく事業支援	③ (1) ふるさと財団からの提案の活用を検討 (2) 地域担当職員が、部会、役員会、各種行事に参画、随時支援を実施
	④ 武石スマートシティ実証プロジェクト事業関連 (1) ICTを活用したスマート農業の実証実験の実施に向けた取組み (2) ドローンによる医薬品を想定した物資輸送実証実験	④ (1) トラクターの自動運転の実証実験実施（11月～12月） (2) 3Dマップを作成し、ドローンの自立運転による医薬品を想定した物資輸送実証実験実施（12月13日）
⑤ 第二次武石地域全域公園化構想関連事業の推進 (1) 武石地域全域を公園とする構想による地域づくりを進める (2) 花木苗等支給事業 (3) 樹木破砕機、草刈機の貸出事業 (4) 余里一里花桃の里運営支援事業	⑤ (1) 地域自治センターだより武石（7月16日号）で、各種機械貸出しの周知を行い活用促進実施 (2) 周知を図るもコロナ禍の影響から、配布希望団体なし。 (3) 樹木破砕機：14回、乗用草刈機：5回、畔草刈機：1回の利用 (4) 仮設トイレ設置支援（4月20日～5月8日）	

重点目標	参加と協働による地域づくりの推進	
	具体的な重点取組項目（箇条書き）	期限・数値目標等
1	① 過疎地域持続的発展計画に沿った事業の推進 (1) 過疎債、過疎交付金を活用した事業の計画及び推進	① (1) 4月～3月 事業に応じた国の財政支援の計画及び推進 随時 実施計画への掲載
	② 住民自治組織との連携による事業の推進 (1) 住民自治組織との連携とまちづくり計画に基づく事業支援	② (1) 4月～3月 地域職員としての事業協力をする。
	③ 武石スマートシティ実証プロジェクト事業関連 (1) 関係課、業者との事業についての打ち合わせ、調整 (2) ドローン自動運転による災害現場確認及び3Dマップを活用した流出土砂測量実証実験 (3) トラクター自動運転実証実験（R4から継続）	③ (1) 4月～3月 会議等に参加 随時 (2) 4月～3月 業者と実証実験の内容を調整・打ち合わせを行い実施 (3) 4月～3月 協力農家、業者との調整を行い実施
	④ 第二次武石地域全域公園化構想関連事業の推進 (1) 構想の周知と地域住民による協働事業の支援 (2) 花木苗等支給事業 (3) 樹木破砕機、草刈機の貸出事業 (4) 「信州武石余里一里花桃の里」運営支援事業	④ (1) 4月～3月 地域自治センターだより武石、ホームページ掲載 2回以上 (2) 通年 自治会等3団体以上へ花木苗等の配布 (3) 通年 自治会等に対し延10回以上の貸出 (4) 4月～5月 地域活動団体等との協働と支援

重点目標	まちづくり活動拠点及び地域財産の整備と地域に根ざした医療の充実	
	具体的な重点取組項目（箇条書き）	達成状況・達成度
2	① 武石地域総合センター整備 (1) 旧武石老人センター解体事業 (2) 駐車場、広場整備事業の検討 (3) 施設の利用促進への取組（武石公民館と連携）	① (1) 関係課所と調整を図り事業完了 (2) 庁内調整を図ったが、課題整理に時間を要し来年度繰越 (3) キッズスペースの設置、文化祭等の利用などホワイエの有効利用が図られた。
	② 自主防災組織の育成と防災訓練の実施 (1) 自主防災組織リーダー研修会の実施 (2) 防災訓練の実施	② (1) 6月24日開催 正副自治会長、民生児童委員、女性消防隊等42名参加 (2) 防災訓練は中止 非常参集訓練及び防災システム操作訓練を危機管理防災課主導で実施
	③ 武石診療所の維持・充実 (1) 国保依田窪病院との統合・再編 (2) 診療所のPR等情報発信 (3) 診療所事業の充実 ・関係機関と連携し、地域住民の健康推進事業の充実 ・夜間・休日を利用した医療サービスの提供 (4) 診療体制の充実 ・円滑な診療所運営 (5) ふるさと寄附金を活用した財源の確保 (6) 令和5年度の診療体制の検討	③ (1) 過疎債を活用した運営再検討のため、統合・再編検討会議は未実施。統合再編基本計画未作成。電子カルテ統合更新は3月末終了 (2) 自治センターだより「武石診療所通信」に6回記事を掲載。ホームページ更新、Twitterによる情報提供（随時） (3) 実績を踏まえ、休日の予防接種は実施せず、診療時間内（午後4時から5時まで）の予防接種に変更（8日間64人） (4) 患者からのクレーム 0件 (5) 3月末 1,814件 寄附額 32,717千円 基金積立額 16,157千円 (6) 診療所長と国保依田窪病院からの派遣医師による外来診療体制。宅直制度は廃止
	④ 地域財産の管理と整備 (1) 市有財産の適正な管理と整備	(1) 美ヶ原台上ふるさと名産センター周辺整備に関するサウンディング型市場調査を実施し、2社から提案あり。

重点目標	まちづくり活動拠点及び地域財産の整備と地域に根ざした医療の充実	
	具体的な重点取組項目（箇条書き）	期限・数値目標等
2	① 武石地域総合センター整備 (1) 車庫、倉庫の解体及び新築 (2) 駐車場、広場整備事業 (3) 施設の利用促進（武石公民館と連携）	① (1) 4月～3月 既存施設解体、新築工事完了 (2) 4月～3月 広場事業工事完了 (3) 4月～3月 貸室等の有効利用の促進
	② 自主防災組織の育成と防災訓練の実施 (1) 自主防災組織リーダー研修会の実施 (2) 防災訓練の実施（総合型：武石地域）	② (1) 5月～8月 全18自治会対象50人程度 (2) 7月～9月 開催参加者 150人程度
	③ 武石診療所の維持・充実 (1) 国保依田窪病院からの支援体制の協議・検討 (2) 診療所のPR等情報発信 (3) 診療所事業の充実 ・訪問診療、訪問看護の充実 (4) 診療体制の充実 ・円滑な診療所運営 (5) 過疎債及びふるさと寄附金を活用した財源の確保	③ (1) 診療所運営体制の方向性の決定 (2) 自治センターだより 年6回 ホームページ、エリアトーク、メール、Twitterの配信 随時 (3) 訪問診療件数の増加（令和5年度当初30件） 訪問看護件数の増加（令和5年度当初7件） (4) 患者からのクレーム 0件 (5) 過疎債を活用した外来担当医師の確保 診療所基金への積立 10,000千円
	④ 美ヶ原台上の建物管理及び整備 (1) 美ヶ原台上の建物管理及び整備の方向性の検討 (2) 土地貸付料の滞納整理	④ (1) 4月～3月 既存建物の適正な管理と解体に向けて、市場調査の結果を基に、市としての方向性の決定 (2) 4月～3月 徴収困難な未納金の整理

重点目標一覧表

担当部局名 武石地域自治センター

【令和4年度重点目標】

【令和5年度重点目標】

重点目標	多彩な地域資源を生かした観光の振興、活力ある農業の推進及び道路交通環境の整備	重点目標	多彩な地域資源を生かした観光の振興、活力ある農業の推進	
	具体的な重点取組項目（箇条書き）		具体的な重点取組項目（箇条書き）	
	達成状況・達成度		期限・数値目標等	
3	① 観光施設等の管理、運営あり方の検討等 (1) 岳の湯温泉雲渓荘、武石番所ヶ原スキー場、武石温泉うつくしの湯、巢栗溪谷緑の広場	① 庁内検討会を2回、指定管理者と意見交換会を3回実施し、観光施設等の管理、運営のあり方検討を行った。雲渓荘は、地域協議会に温泉施設在り方検討部会を設立し、検討を始めた。	① 観光施設等の管理、運営あり方の検討等 (1) 岳の湯温泉雲渓荘	① 令和7年度からの施設の在り方についての方針を決定
	(2) 巢栗溪谷緑の広場においてトライアル・サウンディングを実施	(2) 7月から10月まで4か月間実施。施設の魅力再発見や効果的な利活用方法、課題の把握ができた。	② 観光施設等の整備事業の推進 (1) 武石番所ヶ原スキー場（レストハウス増改築） (2) 道の駅美ヶ原高原駐車場（排水路工事等） (3) 巢栗溪谷一帯（遊歩道、橋の改修等） (4) うつくしの湯（ボイラー熱源の決定、機械設備の修繕）	② (1) 年内完了 (2) 年内完了 (3) 年度内完了 (4) 年度内完了
	② 道の駅美ヶ原高原駐車場整備の推進 (1) 排水路工事等	② (1) 財源や関係機関との調整に不測の日数を要したため、繰越となった。	③ 将来における地域農業の方向を明らかにする「地域計画」の策定に向けた取組 (1) 地域計画策定に向けた地域懇談会の開催 (2) 地域計画の（案）の作成	③ (1) 関係者等との懇談会の開催2回以上 (2) 年度内に作成
	③ 巢栗溪谷整備事業の推進 (1) 遊歩道、橋の改修等	③ (1) 財源や関係機関との調整に不測の日数を要したため、繰越となった。	④ 地域おこし協力隊の活動支援 (1) 起業等任期終了後の活動開始に向けた支援	④ (1) 起業・事業継続、市内での定住
	④ 県営中山間総合整備事業（美の郷地区）の推進（H29から継続事業） 産業振興部に記載		⑤ 災害体制の強化 (1) 警報・災害対応連携	⑤ (1) 組織改編に伴うセンター内及び本庁担当課との連携体制の強化
	⑤ 人・農地プランの実行に向けた取組み (1) プラン実行に向けた地域懇談会の開催 (2) 人・農地プランの見直し	⑤ (1) 人・農地プランが、法の一部改正により「地域計画」への移行に伴い、懇談会（農業委員会での意見交換会）を2回実施		
	⑥ 地域おこし協力隊の活動支援 (1) 観光資源、既存施設の利活用推進・拡大に向けた活動に関わる支援	⑥ (1) 取組活動の報告と今後の活動計画について定期的に打合せを実施		
⑦ 災害復旧事業及び防災事業の推進 都市建設部に記載				